いわて木づかい住宅普及促進事業補助金申請書

チェックシート（住宅リフォーム）

本チェックシートを申請書類と併せてご郵送ください。

申請書類に不備があると、申請承認までお時間を要しますのであらかじめご了承ください。

**【住宅をリフォームする場合】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **必 須 書 類** | いわて木づかい住宅普及促進事業補助金（リフォーム工事）交付申請書（様式第１－２号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書 | □ |
| 建設業者、工務店との工事請負契約書の写し | □ |
| 【増築等がある場合】建築基準法に基づく「建築確認済証」の写し※建築基準法第6条第1項に規定する建築確認申請書の写し（図面を除く）を添付【増築等がない場合】当該住宅の建設着工時点（増築等の着工又は用途の変更時点）における建築基準法第６条第１項に規定される建築基準関係規定に適合していることが分かる書類※増築等：増築、改築、移転、大規模の修繕又は大規模の模様替え若しくは用途変更 | □ |
| リフォーム工事の内容が分かる図面等 | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（リフォーム工事）（様式２ー２号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業県産木材使用数量調書（リフォーム工事用）（様式５ー２号） | □ |
| 県産材証明書（岩手県産材産地証明書等）（完成後の提出可） | □ |
| **必要に応じて提出する書類** | 【次世代木材利用創出加算】住宅に居住する全ての者が記載された住民票の写し（※補助金交付申請時点で妊婦がいる世帯は、母子健康手帳の写し） | □ |
| 【省エネ及びバリアフリー加算※】一定の性能を有する住宅の場合、本制度の対象であることを証明する住宅証明書等の写し | □ |

※　省エネ及びバリアフリー加算は、「住みたい岩手の家づくり促進事業」による補助です。

詳しくは、県庁建築住宅課（019-629-5934）にお問合せください。

|  |  |
| --- | --- |
| **上記、書類に不備はありませんか？** | □ |
| **本チェックシートは同封されていますか？** | □ |

様式第１‐２号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（リフォーム工事）交付申請書

　年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

【住宅（住戸）及びリフォーム工事の概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地注１） |  |
| 構造・階数注２） |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | 使用数量　　　　㎥　　　　　≧0.15㎥≧5㎥ |
| 着工(予定)年月日 | 　　年　月　日 | 完成(予定)年月日 | 　　年　月　日 |
| 施工業者名 |  |
| 施工業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 申請項目 | □基本額 | 県産木材使用数量□　0.15㎥以上～５㎥未満□　５㎥以上 |
| □次世代木材利用創出加算 | □　有　　　　　□　無 |
| 注１）共同住宅の場合は、その名称及び部屋番号まで記入してください。注２）共同住宅の場合は、住戸が存する階を記入してください。注３）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 円　　　 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：　　　　　　　　　電話番号：

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　東日本大震災津波による被災の有無

有　　・　　無

３　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

《留意事項》

①　いわて木づかい住宅普及促進事業と住みたい岩手の家づくり促進事業を併用する場合の補助金の合計額は、100万円を超えることができません。

②　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

③　岩手県が実施するいわて木づかい住宅普及促進事業補助金は、東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)がありますが、これら２つの事業で重複して助成は受けられません。なお、生活再建住宅支援事業について、一部の市町村によっては事業化されておりません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　各10万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 生活再建住宅支援事業(り災証明等をお持ちの方が対象となります) | １　補助限度額となる対象工事費は、建設資金又は購入資金の1,460万円を上限とする。ただし、借入額が補助限度額を下回る場合、借入額を上限とする。２　金利は2.0％を上限とする。ただし、借入利率が金利を下回る場合は、借入利率を上限とする。→最大135万円※バリアフリー対応経費最大90万円、県産木材使用経費最大40万円、合計最大130万円の追加あり。 |

　　　年　　月　　日　 【申請者】住所：

氏名：

様式第２‐２号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（リフォーム工事）

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅をリフォーム工事するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　リフォーム工事する住宅（住戸）は、県内に自らが居住するためのものであること。２　リフォーム工事する住宅（住戸）は、建築基準関係規定（既存不適格部分を除く。）に適合していること。３　リフォーム工事に使用する木材について、県産木材を0.15㎥以上使用すること。４　リフォーム工事の状況について見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。５　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた住宅をリフォーム工事　する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。６　東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)に対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５‐２号）を添付すること。

　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： |  |
|  | 氏名 | ： |  | 　　　　　　　　　　　　 |
| 【施工業者】 | 住所 | ： |  |
|  | （本店所在地： |  | ） |
| 名称 | ： |  |
| 代表者氏名 | ： |  | 　 |

様式第３号（第８関係）

年　　　月　　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

様式第４‐２号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（リフォーム工事）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 　　　年　　月　　日 | 岩木産協第　　‐　号 |
| 住宅（住戸）及びリフォーム工事の概要 | 所在地注１） |  |
| 構造・階数注２） |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | ㎥ | ≧0.15㎥ |
| 着工年月日 | 　　年　月　日 | 完成年月日 | 　　年　月　日 |
| 施工業者名 |  |
| 施工業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 申請項目 | □基本額 | 県産木材使用数量□　0.15㎥以上～５㎥未満□　５㎥以上 |
| □次世代木材利用創出加算 | □　有　　　　　□　無 |
| 注１）共同住宅の場合は、その名称及び部屋番号まで記入してください。注２）共同住宅の場合は、住戸が存する階を記入してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 　 円　 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：　　　　　　　　　電話番号：

第５‐２号（第５及び第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書（リフォーム工事用）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、リフォーム工事する住宅における県産木材の使用状況は次のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 |  |
| 住宅（住戸）所在地 |  |
|  |
| １　仕上用板材、合板等 | ２　１以外の材 |
| 部位名 | 樹種 | 県産木材使用数量（㎥） | 部位名 | 樹種 | 県産木材使用数量（㎥） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 |  | 計 |  |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付すること。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 |  |
| ２． | 建築業者名 |  |
| ３． | 建設地住所 |  |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 　　年　　月　　日 | ～ | 　　年　　月　　日 |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) |  | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
|  |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　　　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 |  | 円 |
| 補助金請求額 | 金 |  | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 |  |
| 支店名 |  |
| 振込口座 | 種別 |  | 番号 |  |
| 口座名義人 |  |
| （ひらがな） |  |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |

様式第１‐２号（第５関係）

全ての様式で、押印は不要としました。

**記載例**

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（リフォーム工事）交付申請書

令和　５　年　８　月　22　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒020-8570

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

（電話番号）019-629-○○○○

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

【住宅（住戸）及びリフォーム工事の概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地注１） | 　岩手県盛岡市内丸10-1様式5-2の合計と一致します。 |
| 構造・階数注２） | 　木造 | ・ | ２階 |
| 県産木材使用状況 | 使用数量　9.35㎥　　　　　　~~≧0.15㎥~~≧5㎥ |
| 着工(予定)年月日 | 令和５年９月１日 | 完成(予定)年月日 | 令和５年10月１日 |
| 施工業者名 | 有限会社○○工務店 |
| 施工業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 申請項目 | ■基本額 | 県産木材使用数量■　0.15㎥以上～５㎥未満□　５㎥以上 |
| ■次世代木材利用創出加算 | ■　有　　　　　□　無 |
| 注１）共同住宅の場合は、その名称及び部屋番号まで記入してください。注２）共同住宅の場合は、住戸が存する階を記入してください。注３）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 円　　　次世代木材利用創出加算を申請する場合には、住居に居住する全ての者が記載された住民票の写しを添付してください。 |

［申請内容に関する問合せ先］所属・担当者：○○工務店・花巻太郎　電話番号：0198-00-0000

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　東日本大震災津波による被災の有無

有　　・　　無

３　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：盛岡市○○支援事業　　　　　　　　　）

《留意事項》

①　いわて木づかい住宅普及促進事業と住みたい岩手の家づくり促進事業を併用する場合の補助金の合計額は、100万円を超えることができません。

②　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

③　岩手県が実施するいわて木づかい住宅普及促進事業補助金は、東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)がありますが、これら２つの事業で重複して助成は受けられません。なお、生活再建住宅支援事業について、一部の市町村によっては事業化されておりません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　各10万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 生活再建住宅支援事業(り災証明等をお持ちの方が対象となります) | １　補助限度額となる対象工事費は、建設資金又は購入資金の1,460万円を上限とする。ただし、借入額が補助限度額を下回る場合、借入額を上限とする。２　金利は2.0％を上限とする。ただし、借入利率が金利を下回る場合は、借入利率を上限とする。→最大135万円※バリアフリー対応経費最大90万円、県産木材使用経費最大40万円、合計最大130万円の追加あり。 |

令和５年　８月　22　日　 【申請者】住所：岩手県盛岡市内丸10-1

氏名：　岩手　太郎

様式第２‐２号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（リフォーム工事）

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅をリフォーム工事するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　リフォーム工事する住宅（住戸）は、県内に自らが居住するためのものであること。２　リフォーム工事する住宅（住戸）は、建築基準関係規定（既存不適格部分を除く。）に適合していること。３　リフォーム工事に使用する木材について、県産木材を0.15㎥以上使用すること。４　リフォーム工事の状況について見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。５　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた住宅をリフォーム工事　する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。６　東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)に対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５‐２号）を添付すること。

申請書を提出する際にも、必ず様式５-２号を添付してください。

　　令和　５　年　８　月　22　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
|  | 氏名 | ： | 岩手　太郎 | 　 |
| 【施工業者】 | 住所 | ： | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 |
|  | （本店所在地： | 上記に同じ | ） |
| 名称 | ： | 株式会社○○工務店 |
| 代表者氏名 | ： | 花巻　次郎 |  |

様式第３号（第８関係）

年　　月　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

使用する県産木材の使用数量に増減があって補助金の基本額が変更になるときなど、当該変更承認申請書の提出が必要になります。

速やかに、岩手県木材産業協同組合（019-624-2141）に連絡・相談してください。

様式第４‐２号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（リフォーム工事）

令和　５　年　10　月　１　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　〒020-8570

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

完了報告書に添付する様式5-2号の合計と一致します。

（電話番号）019-629-○○○○

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 令和５年８月30日 | 岩木産協第○○‐○○号 |
| 住宅（住戸）及びリフォーム工事の概要 | 所在地注１） | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
| 構造・階数注２） | 木造 | ・ | ２階 |
| 県産木材使用状況 | 9.35㎥ | ~~≧0.15㎥~~≧5㎥ |
| 着工年月日 | 令和５年９月１日 | 完成年月日 | 令和５年10月１日 |
| 施工業者名 | 株式会社○○工務店 |
| 施工業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 申請項目 | ■基本額 | 県産木材使用数量■　0.15㎥以上～５㎥未満□　５㎥以上 |
| ■次世代木材利用創出加算 | ■　有　　　　　□　無 |
| 注１）共同住宅の場合は、その名称及び部屋番号まで記入してください。注２）共同住宅の場合は、住戸が存する階を記入してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 　 円 |

［申請内容に関する問合せ先］所属・担当者：○○工務店・花巻太郎　電話番号：0198-00-0000

様式第５‐２号（第５及び第９関係）

申請時の場合

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書（リフォーム工事用）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、リフォーム工事する住宅における県産木材の使用状況は次のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 | 岩手　太郎 |
| 住宅（住戸）所在地 | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
|  |
| １　仕上用板材、合板等 | ２　１以外の材 |
| 部位名 | 樹種 | 県産木材使用数量（㎥） | 部位名 | 樹種 | 県産木材使用数量（㎥） |
| 外壁 | スギ | 4.73 | 構造材、羽柄材 | スギ | 4.62 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 | 4.73 | 計 | 4.62 |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付すること。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

合計欄は、補助金交付申請書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

また、完了報告書に添付する場合も、完了報告書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

完了報告書を提出する際には、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付してください。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
| ２． | 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| ３． | 建設地住所 | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 令和５年10月1日 | ～ | 令和５年12月31日（予定） |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) | － | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
|  |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

令和　５　年　10　月　５　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所　岩手県盛岡市内丸10-1

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　令和５年８月30日付け　第○○-○○号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 | 　１５０，０００ | 円 |
| 補助金請求額 | 金 | 　１５０，０００ | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 | 株式会社○○銀行 |
| 支店名 | ○○支店 |
| 振込口座 | 種別 | 普通 | 番号 | 0000000 |
| 口座名義人 | 岩手　太郎 |
| （ひらがな） | いわて　たろう |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |